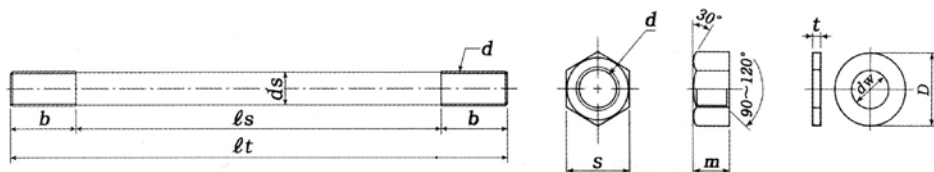


構造用アンカーボルト JIS B 1220 : 2015

構造用 転造両ねじアンカーボルトセット ABR



■規格の内容 (JIS B 1220 : 2015)

セットの種類を表す記号	ボルトの材料		最小引張強さ N/mm ²	素材降伏比	加工方法	ねじの種類	規格範囲
ABR400	炭素鋼	SNR400B	400	80%以下	転造ねじ	メートル並目ねじ	M16~M48
ABR490		SNR490B	490				
ABR520SUS	ステンレス鋼	SUS304A	520				

■ABRアンカーボルトの寸法 (JIS B 1220 : 2015)

単位 : mm

ねじの呼び d	ピッチ p	軸部径 ds	長さ ℓt	ねじの長さ b
		基準寸法	最低寸法	最低寸法
M16	2	14.54	400	48
M18	2.5	16.20	450	54
M20	2.5	18.20	500	60
M22	2.5	20.20	550	66
M24	3	21.85	600	72
M27	3	24.85	675	81
M30	3.5	27.51	750	90
M33	3.5	30.51	825	99
M36	4	33.17	900	108
M39	4	36.17	975	117
M42	4.5	38.83	1,050	126
M45	4.5	41.83	1,125	135
M48	5	44.48	1,200	144

※セット内容 : 両ねじ、ナット4個、丸座金1枚

※各寸法には許容差が設定されています。

※ねじの無い部分の長さ (ℓs) は15d以上必要です。

※ABR400及びABR490につきましては、溶融亜鉛めっきまたは電気めっきの選択が可能です。

■ナット及び座金の寸法 (JIS B 1220:2015)

単位: mm

ねじの呼び d	ナットの形状			座金の形状		
	ねじのピッチ p	高さ m	二面幅 S	内径 dw	外径 D	厚さ t
M16	2	13	24	18	32	4.5 (5)
M18	2.5	15	27	20	36	
M20	2.5	16	30	22	40	
M22	2.5	18	32	24	44	6
M24	3	19	36	26	48	
M27	3	22	41	30	56	
M30	3.5	24	46	33	60	8
M33	3.5	26	50	36	63	
M36	4	29	55	39	66	
M39	4	31	60	42	72	
M42	4.5	34	65	45	78	
M45	4.5	36	70	48	85	
M48	5	38	75	52	92	

※各寸法には許容差が設定されています。

※()内の数値はABR520SUSの場合

■ABR400及びABR520SUS及びABR490の性能 (JIS B 1220:2015)

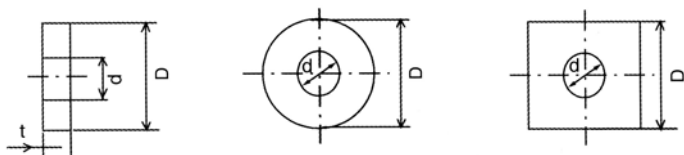
ねじの呼び	基準軸径 (mm)	軸断面積 (mm ²)	ねじ部有効 断面積 (mm ²)	ABR400、520SUS 引張降伏耐力 (kN)		ABR490 引張降伏耐力 (kN)	
				ねじ部	軸部 (参考)	ねじ部	軸部 (参考)
M16	14.54	166	157	36.9	39.0	51.0	54.0
M18	16.20	206	192	45.1	48.4	62.4	67.0
M20	18.20	260	245	57.6	61.1	79.6	84.5
M22	20.20	320	303	71.2	75.2	98.5	104
M24	21.85	375	353	83.0	88.1	115	122
M27	24.85	485	459	108	114	149	158
M30	27.51	594	561	132	140	182	193
M33	30.51	731	694	163	172	226	238
M36	33.17	864	817	192	203	266	281
M39	36.17	1,030	976	229	242	317	335
M42	38.83	1,180	1,120	263	277	364	384
M45	41.83	1,370	1,310	282 (308)	295 (322)	386	404
M48	44.48	1,550	1,470	316 (345)	333 (364)	434	457

※()内の数値はABR520SUSの場合

★従来のJSS規格 (JSS II 13建築構造用転造ねじアンカーボルト・ナット・座金のセット/JSS II 14建築構造用切削ねじアンカーボルト・ナット・座金のセット) については、2015年3月末をもって製作工場認定制度が廃止となりました。

構造用アンカーボルト用定着板

建築用アンカーボルトメーカー協議会推奨サイズ



単位: mm

ねじの呼び	丸型			四角型		
	外径D	内径d	板厚t	外辺D	内径d	板厚t
M16	48	18	10	50	18	9
M18	60	22	13	55	20	10
M20	60	22	13	60	22	12
M22	72	26	15	70	24	
M24				75	26	
M27	91	32	17	90	29	16
M30				100	32	
M33	102	38	20	110	35	19
M36				120	38	
M39	120	45	24	120	41	22
M42				125	44	
M45	140	51	27	150	48	
M48				150	51	
M52	160	59	27	150	55	25
M56				155	59	
M60	180	67	31	155	63	28
M64				165	67	
M68	190	76	34	176	71	32
M72				186	76	
M76	210	84	42	196	80	36
M80				206	84	
M85	240	94	47	219	89	40
M90				232	94	
M95	280	104	52	244	99	45
M100				257	104	

※素材はJIS G 3101のSS400

※コンクリートの設計基準強度は、M16～M30を18N/mm²、M33～M48を21Nmm²、M52～M100を24N/mm²として仮定しています。

※コンクリート基礎のコーン状破壊については、フーチング形状が個々の設計において異なること、アンカーボルトの軸力伝達に対してフーチング内に配筋を行なうこと等を考え、考慮しておりません。フーチングが小さくコーン状破壊の可能性がある場合には、適切な定着板を選定する必要があります。